

【1】年度計画に定められた項目に係る評価<小項目評価及び大項目評価>

項目	法人 評価	市長 評価	浅井 委員長	川合 副委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	島 委員	委員 評価 平均点	コメント(敬称略)	
第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項		A							3.5		
1 地域に密着した急性期病院として良質で安全な医療の提供	(1) 診療機能の整備	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【高田】令和2年度以降、DPC機能評価係数Ⅱが、県内15病院中4位となっており、急性期中核病院としての機能を果たしている。</p> <p>【岸野】地域包括ケア病棟の拡充を選択する病院が増える中で、急性期病床への転換を実施して急性期病院の役割を高めたことを、大きく評価したい。</p> <p>【市長】コロナ対応の中、病院機能が向上したこと、病棟運用の切替を行い、一般急性期病床を増加し、急性期診療機能の指標となるDPC機能評価係数Ⅱが県内4位/15病院であることを評価します。</p>	
	(2) 救急医療の取組み	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【高田】医師の負担軽減に努め、持続可能な救急診療を提供している。</p> <p>【岸野】救急受入件数の更なる、ウォークイン患者の減少など、さらに救急医療体制が高められており、2次～3次医療に至るまでがカバーされつつある。</p> <p>【島】ウォークイン患者が減少したことで混雑状況は改善されているとのことだが、市民からは未だに混雑状況への意見が届く。独歩可能であっても深刻な疾患が隠れている場合もあるため、その点も引き続きご留意いただきたい。</p> <p>【市長】医師の宿直勤務、負担軽減に努め「断らない救急体制」への検証と改善、病床利用状況の迅速な把握によるベッドコントロールが行われたことから、過去最多の救急車搬送件数の受入れを行ったこと、一方で軽症患者の割合の多い直接来院患者数が減少する等、より重症者中心の適切な救急医療提供ができたことを評価し、今後も維持されることを期待します。</p>	
	(3) 4疾病(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病)への対応	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【高田】がんの診療実績が毎年度増加している。脳卒中入院患者数が県内随一となっている。急性心筋梗塞に対する医療提供体制を24時間365日維持している。</p> <p>【岸野】コロナ禍で、本来必要な医療機能が低下する病院が多い中、4疾病の各分野の診療が拡充され、または県内屈指の実績をあげている。</p> <p>【市長】患者の状態、病状に応じたさまざまな治療法を提供していること、コロナ禍に関係なく4疾病の中でも脳卒中と急性心筋梗塞において県内屈指の治療件数であることを評価します。</p>	
	(4) 小児医療の充実	4	4	4	4	4	4	5	4	4.2	<p>【高田】救急搬送受入件数が令和3年度より約42%増加している。</p> <p>【岸野】小児救急体制が充実した病院があると、産科や小児科クリニックが開業・診察しやすく、医療機能に加えて、地域の子供政策にも大きく貢献されている。</p> <p>【島】全国的に医師不足等による小児救急体制の確保が課題となっている中、365日の救急受け入れ態勢を維持していることは評価すべきであると考えます。</p> <p>【市長】コロナ禍においても、365日救急受入体制が維持され、救急搬送受入件数が令和3年度より42%増加していることを高く評価します。又、市内唯一の小児の新型コロナウイルスワクチン集団接種会場として感染拡大防止に尽力いただいたことに感謝いたします。</p>
	(5) 周産期医療の対策	2	2	2	2	2	2	3	2	2.2	<p>【高田】具体的な進展はなかったが、継続的な婦人科外来を実施している。</p> <p>【岸野】産科医療体制を一病院、一自治体で改善するのは極めて困難であるが、その中で(上記 小児医療を含め)できる施策を多面的に遂行されていることを高く評価したい。</p> <p>【市長】社会的な産科医師不足の中、他医療機関との連携により、継続的に婦人科外来を継続できたことを評価します。</p>
	(6) 災害時における医療協力	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【高田】地域災害拠点病院の指定を受け、BCPIに即した防災訓練を実施している。</p> <p>【岸野】民間医療で担うのが困難なDMATを整備拡充し、実際にコロナ禍において隊員派遣を実施するなど、実効性が高い体制を構築している。</p> <p>【市長】地域災害拠点病院の指定を受け、BCPIに即した防災訓練が実施されたこと、DMAT養成研修や、外部研修への積極的な派遣を評価します。</p>
	(7) 感染症医療の対策	4	4	4	3	4	4	4	4	3.8	<p>【川合】ほぼ年度計画通りの実績だったと言える。</p> <p>【高田】感染対策向上加算Ⅰを取得し、地域の医療機関との連携制度を構築した。</p> <p>【岸野】院内クラスター発生に留意するのみならず、感染対策向上加算1を取得し、地域・市内のPCRや受診フロー実施など、地域全体の感染症対策に高い成果をあげている。</p> <p>【市長】感染症対策向上加算Ⅰを取得し、保健所及び地域の医師会と連携を行い、地域の医療機関との感染対策での連携制度が構築されたことを評価します。</p>

項目		法人 評価	市長 評価	浅井 委員長	川合 副委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	島 委員	委員 評価 平均点	コメント(敬称略)
1 医療の 地域に 密着した 急性期病院 として良質で 安全な	(8) 予防医療の充実	4	4	4	3	4	4	4	4	3.8	<p>【川合】新型コロナ感染症の影響もあったと思われるが、脳ドック以外では実績減となった。</p> <p>【高田】日本初のマイナィチンゲール検査など、新しい検査を導入している。</p> <p>【岸野】コロナの影響を受けつつも、医療機能向上と予防医療を両立されている。今後、設備ハードの見直しを行う中で、診療とドックの動線、物的位置など検証も、進めていただきたい。</p> <p>【市長】新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う直前キャンセルで、受診者数は減少したが、脳検査や新たな血液検査、フレイルドックの新設など市民への予防医療に関する普及・啓発活動を積極的に実施いただいている事を評価します。</p>
	(9) 医療安全対策の充実・強化	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	<p>【高田】コピー等の裏紙使用禁止ルールを定めている。</p> <p>【岸野】医療安全、情報漏洩対策、患者クレーム対応など、安全対策全般を推進している。</p> <p>【市長】継続的に医療安全に対する組織風土の醸成を図り、さらに個人情報保護法改正に伴い情報漏洩についても報告の共有・検証が徹底されたことを評価します。</p>
	(10) 地域の保健・福祉関係機関との連携の継続	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3.2
2 医療提供体制の 充実	(1) 医療人材の確保と育成	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【高田】医師が70名となり、開院時の2倍に増えている。</p> <p>【岸野】医師数、看護師数が純増しており、特に医師については独法化当時の「倍」の人数となった。認定看護師教育も目覚ましく進展している。</p> <p>【市長】初期臨床研修医を含む医師数が70名に倍増したこと、介護福祉士や医療技術職の定期採用を行うなど、人材確保に努めていること、また、関係機関での研修等への積極的な参加や階層別研修の実施、第一種衛生管理者の育成などを評価します。</p>
	(2) 事務職員の確保と育成	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	<p>【朝野】事務職員の方の果たす役割は大きいので、引き続き取り組んでいただければと思います。</p> <p>【高田】必要な資格やスキルを洗出し、資格取得に向け学習するとともに、研修会に積極的に参加している。</p> <p>【岸野】複数現場を回る肌感覚としては、全国的に事務職員採用が苦労している印象。医療職者は一貫して純増しているが、事務職員(公務員を除く)は、なり手不足感が非常に強い。</p> <p>【市長】WEB媒体等も活用し、積極的な採用活動を実施したことや、各所属に必要な資格取得の洗出しと積極的な研修参加や法改正への対応などが適切に行われている事を評価します。</p>
	(3) 信頼性の確保	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	<p>【高田】病院機能評価やクリニカルインディケータ事業への参加を通じ、レベルの向上および信頼性の確保を図っている。</p> <p>【岸野】病院機能評価を含めて、客観指標を通じた信頼性の確保、質の向上に努めている。</p> <p>【市長】公益財団法人医療機能評価機構による病院機能評価の実施、日本病院会QIプロジェクトの参加を行い、病院の質と医療の質の改善に取り組んでいる。ホームページへの病院指標も掲載し医療提供レベルの質向上及び信頼性が確保されている事を評価します。</p>
3 患者・住民の 満足度の 向上	(1) 患者中心の医療	4	4	4	3	4	4	4	4	3.8	<p>【川合】年度計画通りの実績であろう。</p> <p>【高田】多職種による多方面からの支援を行っている。</p> <p>【岸野】患者の治療、入退院管理のみならず、入院前・退院後の生活設計に踏み込んだ支援を行っている。多くの病院がケアマネ任せになっているが、病院全体で取り組まれている。</p> <p>【市長】患者支援センターの設置により、多職種による多方面からの支援が行われていること、患者支援センターでの相談対応件数が年々増加傾向にあり、外部の施設や事業所とも連携され、円滑な支援が行われている事を評価します。</p>
	(2) 快適な医療環境の充実	3	3	3	3	3	3	4	3	3.2	<p>【高田】患者アンケートを参考に、環境面等の問題点について検討し、医療環境の向上に努めている。</p> <p>【岸野】非接触自動ドアの修繕設置、病院全域のWi-Fi設置など、時代に合った投資を積極的に実施されている。踏み切れない他の病院にも、良い影響を与えるのではないかと。</p> <p>【市長】休憩スペースの創設、パーテーションの設置など患者アンケートから環境面の向上に対応していること、患者用Wi-Fiシステムを利用したオンライン面会が継続されていること、自動ドア化により非接触化と業務効率の向上が職員向けにも行われている事を評価します。</p>
	(3) 患者・来院者及び地域住民の満足度の向上	3	3	3	3	3	3	4	3	3.2	<p>【高田】通年で全入院患者に満足度調査を行ない、具体的な改善を検討・実施する仕組みが定着している。</p> <p>【岸野】365日体制で、全入院患者への「患者満足度調査」の実施とその公表を継続されている。多くの病院が、この部分を充実させたいと思いつつ、中途半端になりがちである。</p> <p>【市長】患者満足度調査の結果をもとに具体的な改善を検討・実施していること、更なる向上を目指し、研修会への職員参加が行われていることを評価します。</p>

項目		法人 評価	市長 評価	浅井 委員長	川合 副委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	島 委員	委員 評価 平均点	コメント(敬称略)
3 患者・住民の満足度の向上	(4) 職員の接遇向上	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	【高田】あいさつは接遇の第一歩と考え、1階ロビーでのあいさつ運動を続けている。 【岸野】接遇研修、あいさつの奨励や挨拶運動を通じて、接遇向上を進めている。
	(5) ボランティアとの協働によるサービスの向上	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	【高田】感染防止に留意しつつ、外来介助ボランティアと園芸ボランティア活動を実施している。 【岸野】ボランティア登録人数が増加し、コロナ禍にあってもサービス拡充、再開を目指している。
	(6) 病院に関する情報の積極的発信	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	【高田】10周年記念事業として、記念誌や記念動画を制作し、全力でチャレンジする姿勢を内外に積極的にアピールしている。 【岸野】充実したホームページをはじめ、時代に即応した様々な情報チャンネルで医療情報、出来事の情報発信している。
4 地域医療支援病院としての機能強化	(1) 地域医療機関との連携推進	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	【高田】訪問や電話相談などにより、地域の先生方の不安解消に努めている。 【岸野】紹介率、逆紹介率が高い水準で推移し、特に紹介率は80%を超えている。またコロナ禍でもホスト役である医療連携協議会を継続開催するなど、連携の中心で活動している。
	(2) 地域包括ケアシステムの推進	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	【高田】入院中からケアマネージャーなどと連携し、退院後のケアプランやサービス等利用計画の作成に繋げている。 【岸野】急性期の公立病院として、近隣民間医療機関、福祉施設と全方位的、理想的に連携されている。
	(3) 住民意識の啓発活動	3	3	3	4	3	3	3	3	3.2	【川合】新型コロナウイルス感染症の影響が残る中で、啓発活動の再開と再活性化にしっかり取り組んだ。 【高田】「小山の医療を考えるシンポジウム」や「病院ふれあい祭り」を実施している。 【岸野】シンポジウム、ふれあい祭りの再開など、医療内外で地域住民との交流を図られている。
5 法令等の遵守と個人情報保護・開示の推進	(1) 法令等の遵守	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	【高田】WEBによる就業規則やハラスメントに関する研修会を実施している。 【岸野】コンプライアンスに関する知識習得、ハラスメント、就業規則に関する説明会などを開催し、法令遵守の土壌作りを行っている。
	(2) 個人情報の保護と開示	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	【高田】電子カルテシステムの更新において、ランサムウェア対策を行っている。 【岸野】昨今の公立病院で課題となっている情報セキュリティ対策について、規則整備と物的整備の両面で取り組んでいる。
【市長】全職員対象のWEBによる研修会の実施や医師を対象とした顧問弁護士によるハラスメント研修会の実施により、各々の法令遵守意識を高める取り組みを行ったことを評価します。											
【市長】電子カルテシステムの更新に伴い情報セキュリティ対策が向上されたこと、組織内のリテラシー向上のために「新小山市市民病院情報セキュリティポリシー」が策定されたことを評価します。又、今後策定されたものが遵守されることを期待します。											

項目	法人 評価	市長 評価	浅井 委員長	川合 副委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	島 委員	委員 評価 平均点	コメント(敬称略)
第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項		B							3.3	
1 組織マネジメントの強化	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	<p>【高田】目標の共有化と、BSCによる行動目標と実績管理が定着している。</p> <p>【岸野】BSCによる行動目標設定と実績管理を定着させ、かつコーチングその他組織としてのPDCAサイクルを発展させる施策を継続している。</p> <p>【市長】地独法化後10年間を経て、行動目標作成と実績管理が確実に定着していること、多職種協働を実現させている「コーチング」の発展的な継続などを評価します。</p>
2 働きやすい病院づくり										
(1) 人事に関する制度の充実	3	3	3	3	3	3	4	3	3.2	<p>【高田】評価者研修を実施し、評価者の資質の向上と評価基準の統一化を図っている。</p> <p>【岸野】人事評価の結果を勤勉手当等に反映させており、さらに評価者の資質向上のための評価者研修も行っている。全国的に、病院、企業が実施しきれない部分を進めている。</p> <p>【市長】各部門の労働生産性を把握し、適正な職員数や業務改善への取組が行われたこと、評価者研修を実施し、評価者の資質の向上と評価基準の統一化がされた人事評価による勤勉手当への結果反映が行われていることを評価します。</p>
(2) 働き方改革への対応	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【高田】医師の働き方改革について検討を重ね、新たな勤務形態での宿直体制を実施している。</p> <p>【岸野】医師の労働数(量)確保と働き方改革の両立を進め、業績と医療の質を高め、かつ宿直許可を取得されている。</p> <p>【市長】社会保険労務士を活用し、新たな勤務形態での宿直体制を構築したこと、出退勤システムにより、勤怠状況の総合的な管理が適正に行われていることを評価します。</p>
(3) 職員の就労環境の整備	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	<p>【高田】職員満足度調査を実施し、様々な視点から分析を行い、可能な措置を講じている。男性職員4名が育児休業を取得している。</p> <p>【岸野】職員満足度調査を実施し、さらにその結果を多角的に分析して、実際の院内保育や育児休業取得などの働き方改善に活かしている。</p> <p>【市長】調査から明らかになった職場での問題等について、可能な措置が講じられたこと、また、男性の育児休暇取得を可能とした働きやすい職場が整備されたことについて評価します。</p>
第3 財務内容の改善に関する事項		A							3.8	
1 経営基盤の維持と経営機能の安	4	4	4	4	4	4	4	5	4.2	<p>【高田】医業収益が初の100億円台となり、人件費比率と材料費比率も改善した。</p> <p>【岸野】継続的な増収増益、連続黒字決算の積み重ねとして、医業収益100億円超と留保資金の蓄積を達成している。次の10年に向けた発展の礎作りができる環境が整っている。</p> <p>【島】前回の評価委員会で病院側からの説明もあったが、全国的にも異例なほど経営は安定化していると思う。</p> <p>【市長】医業収支において初の黒字を確保できたことを高く評価します。今後も地域医療を継続的に提供できるよう経営基盤維持と経営安定化に努めていただきたい。</p>
2 収益の確保と費用の節減										
(1) 収益の確保	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【高田】患者数および診療単価が、入院、外来ともに上昇している。</p> <p>【岸野】入院、外来とも、医療の質を高めて患者単価が増加し、かつ患者数、病床稼働も増加している。本来の病院機能を高めた結果、安定した収益を確保されている。</p> <p>【市長】職員がそれぞれの立場で最善の対応を行い、堅調な高い水準での病床稼働率、患者数の増加、患者単価の上昇による収益が確保されたことを評価します。</p>
(2) 費用の節減	3	3	3	4	3	3	4	3	3.3	<p>【川合】医薬材料費引き上げ方向への複数要因がある中で、材料比率を維持できた。</p> <p>【高田】料費比率と給与費比率が改善している。</p> <p>【岸野】増加したコスト以上の医業収益を確保し、材料費率、給与費比率を着実に下げている。今後は、給与費ほか固定的経費について、中長期的なコスト動向を実額で把握されたい。</p> <p>【市長】経費比率の悪化は電気等の物価高騰による影響であり、材料費、給与費について改善しているところを評価します。</p>
3 高度医療機器の計画的な更新・整備	4	4	4	4	4	4	4	3	3.8	<p>【高田】安定的な地域医療の確保に資する機器の調達を、医療機器委員会において慎重に吟味している。</p> <p>【岸野】医療機器調達については最低限の抑制を利かせつつ、起債による電子カルテ投資を実施するなど、メリハリある設備投資が行われている。</p> <p>【島】経営状況が良好であることから、高度医療機器の導入には積極的になってもよいようにも思える。</p> <p>【市長】起債による電子カルテシステム更新の他、安定的な地域医療の確保に資する機器調達を実施しており、将来を見据え計画的に整備されていることについて評価します。</p>

項目	法人 評価	市長 評価	浅井 委員長	川合 副委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	島 委員	委員 評価 平均点	コメント(敬称略)
第4 その他業務運営に関する事項		B							3.0	
1 小山市地域医療推進基本計画に対する取組み	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	【高田】新型コロナウイルス感染症対策に関わる小山地区医師会・市執行部との意見交換会へ参加し、行政との連携を図っている。 【岸野】市立病院としては申し分ない量的、質的な医療提供を行い、基本計画推進に向けて取り組まれている。 【市長】地区医師会・市執行部との意見交換会への出席や、災害拠点病院としての機能強化に取り組んでいただいている。また多職種連携についてWEBを有効に活用し、医療体制の充実、医療従事者の資質向上、市民の健康意識醸成等に関する取組について引き続きご尽力くださることを期待します。
第5 予算、収支計画及び資金計画										【高田】収支計画においては、収入が計画を上回り、支出が計画を下回っており、健全な経営といえる。資金計画においても資金収入が計画を上回り、資金支出が計画を下回っている。 【岸野】令和4年度の収支計画では収入は予算を越えており、支出は予算以下に抑制されている。資金計画でも、予定を大幅に上回る次期繰越金を蓄積している。
第6 短期借入金の限度額										【高田】適切に作成されている。
第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画										【岸野】地方独立行政法人関係法令に沿って、適正に設定、表記されている。
第8 剰余金の使途										【市長】適正に記載されています。
第9 料金に関する事項										
第10 地方独立行政法人新小山市市民病院の業務運営等に関する規則に定める事項										

【2】財務諸表に係る意見

【浅井】健全で素晴らしいと思う。

【朝野】コロナ禍や物価上昇の中、医業収支が黒字を確保できたことは、職員の皆さまの努力の結果だと思います。

【高田】貸借対照表が見開きで一覧できるようになり、見やすくなっている。全体的にいいに作成されている。

【岸野】貸借対照表、行政コスト計算書、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュフロー計算書、利益処分、中期及び附属明細書を確認した。

これら財務諸表は、地方独立行政法人会計基準に従って、適正に作成されていると料する。

また、作成された各財務諸表と事業報告書については詳細に説明され、各種数値、金額の基礎となる期中の取り組みについても確認させていただいた。

【市長】順調な医業収益の伸長に伴う自己収入の増加により、地方独立行政法人の業務運営に関して住民等の負担に帰せられるコストが減少していることを評価します。今後も継続した経営の安定化に努めていただきたい。

【3】全体評価

【浅井】地域の医療を支える中核病院として、立派に役割を果たしていると思う。周産期医療の充実が望まれる。

【川合】継続して適切な事業推進ができていると評価します。

【朝野】コロナ禍において、地域の中核病院としての役割を職員一丸となって、果たされたことが確認できました。今後更に、地域住民のために、どのような役割を果たしていけば良いかについて取り組んでくださることを期待しています。

【高田】「黒字経営が病院職員に及ぼすポジティブな効果が医療サービスの質を上げる」という表現には感銘を受けました。

【岸野】新小山市市民病院が公共的な立場を保持しつつ、企業性を発揮した経営を実践し、地方公営企業、地方独立行政法人制度の基本理念に従って、地域の福利厚生の上を実践されている旨を確認することができた。特に新型コロナウイルスでもっとも不安定感が高い3年間を、外的環境の激しい変化をしなやかに受け止め、最低限の影響にとどめつつ大きな実績を上げられたことを極めて高く評価申し上げたい。

これから新小山市市民病院は、現存の経営資源で医療の質を高めつつ資本基盤を厚くする段階から、県南地域医療の拠点病院として次段階の投資や地域連携を検討・模索していく段階に入られたように思う。

【島】外来患者数や救急医療の対応状況からも、新小山市市民病院が小山市における地域医療の根幹たる役割を果たしていることは疑いようもない。経営の健全性も全国的にも突出したものであり、自治体立優良病院表彰制度において「総務大臣表彰」を受賞したのも頷ける。これらは職員の方々の弛まぬご努力の賜物であるだろう。ただ、実際に詳細な報告を聞いている我々と、当事者としての目線のみである市民の間での評価には、やや差があるようにも思える。病院側の成果をさらに周知することや、市民に丁寧な対応・説明を引き続き行うことにより、さらなる理解を図ることが重要であると考え。また、医師の働き方改革や、根本的な医師不足・医師の偏在の問題、また高齢化などの要因もあり、今後はさらに救急医療の需要が高まると同時に、それに合わせた体制の整備も必要になってくると考える。経営も安定していることから、大胆な機能強化もご検討いただきたい。以降もさらなる発展と体制の盤石化に期待する。

【市長】コロナ重点医療機関として、県南地区のコロナ患者の受入れを行いつつ、2次救急医療機関として救急搬送の受入れ、高度急性期医療を地域に提供している重要な地域中核病院としての責務を十二分に果たしていただいている。今後も安定した経営が行われ、質の高い医療が提供されることを望むとともに有事の際の地域災害拠点病院としての機能を発揮していただけることを強く期待します。